エムスリー株式会社

自己株式の取得及び
自己株式の公開買付けについて

2026年11月20日



Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.

本書には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述が含まれています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本書の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述又は前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本書に当社及び当社グループ以外の企業等にかかわる情報が記載されている場合、これらの情報は公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本書は、情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は、ご自身の判断と責任において行われるようお願い申し上げます。

また、本書は、当社が実施する自己株式の公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関する当社の考え方をご説明することを目的として作成したものであり、本公開買付けに係る売付けの申込みの勧誘又は買付けの申込みを目的として作成されたものではありません。本公開買付けへの応募をご検討される際には、必ず、本公開買付けに関する公開買付説明書をご覧いただいた上で、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

エムスリー株式会社

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.

本公開買付けは、直接間接を問わず、米国内において又は米国に向けて行われるものではなく、また、米国の郵便その他の州際通商又は国際通商の方法・手段（電話、テレックス、ファクシミリ、電子メール、インターネット通信を含みますが、これらに限りません。）を使用して行われるものではなく、更に米国内の証券取引所施設を通じて行われるものでもありません。上記方法・手段により、若しくは上記施設を通じて、又は米国内から本公開買付けに応募することはできません。

また、公開買付届出書又は関連する買付書類は米国内において若しくは米国に向けて、又は米国内から、郵送その他の方法によって送付又は配布されるものではなく、かかる送付又は配布を行うことはできません。上記制限に直接又は間接に違反する本公開買付けへの応募はお受けしません。

エムスリー株式会社

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.

本公開買付けに関する概要

本公開買付けの目的

- 株主還元の強化と、ROE・EPSの向上による資本効率の改善
- 市場価格より低い価格でまとまった規模の自己株式を短期間で取得しつつ、応募されない株主の皆様の利益にも資する形で還元を強化
- 全ての株主の皆様に応募の機会を確保し、株主間の平等性と取引の透明性を担保

買付価格	1株につき1,619円（2026年11月19日の当社普通株式の終値から7%ディスカウント）
取得価額の総額	約500億円（30,883,161株、発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合*4.64%）
応募予定株主	ソニーグループ株式会社（30,883,161株、所有割合**4.64%の応募意向を書面で受領） 本公開買付け実施後のソニーグループの議決権比率***は31.46%
公開買付期間****	2026年11月24日（火）～2026年12月21日（月）（20営業日）
決済の開始日	2027年1月15日（金）
取得資金	全額を自己資金で充当
自己株式の取得枠の変更	2026年5月2日～2027年4月30日を取得期間とする自己株式取得枠の上限について、2026年5月1日付けで決議した200億円から550億円（上限33,663,761株、発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合*5.06%）に拡大

約500億円の自己株式の公開買付けを実施。新規投資への余力を残しつつ、株主還元強化と資本効率向上を図る

* 2026年9月30日時点

** 2026年9月30日時点。発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に占める割合

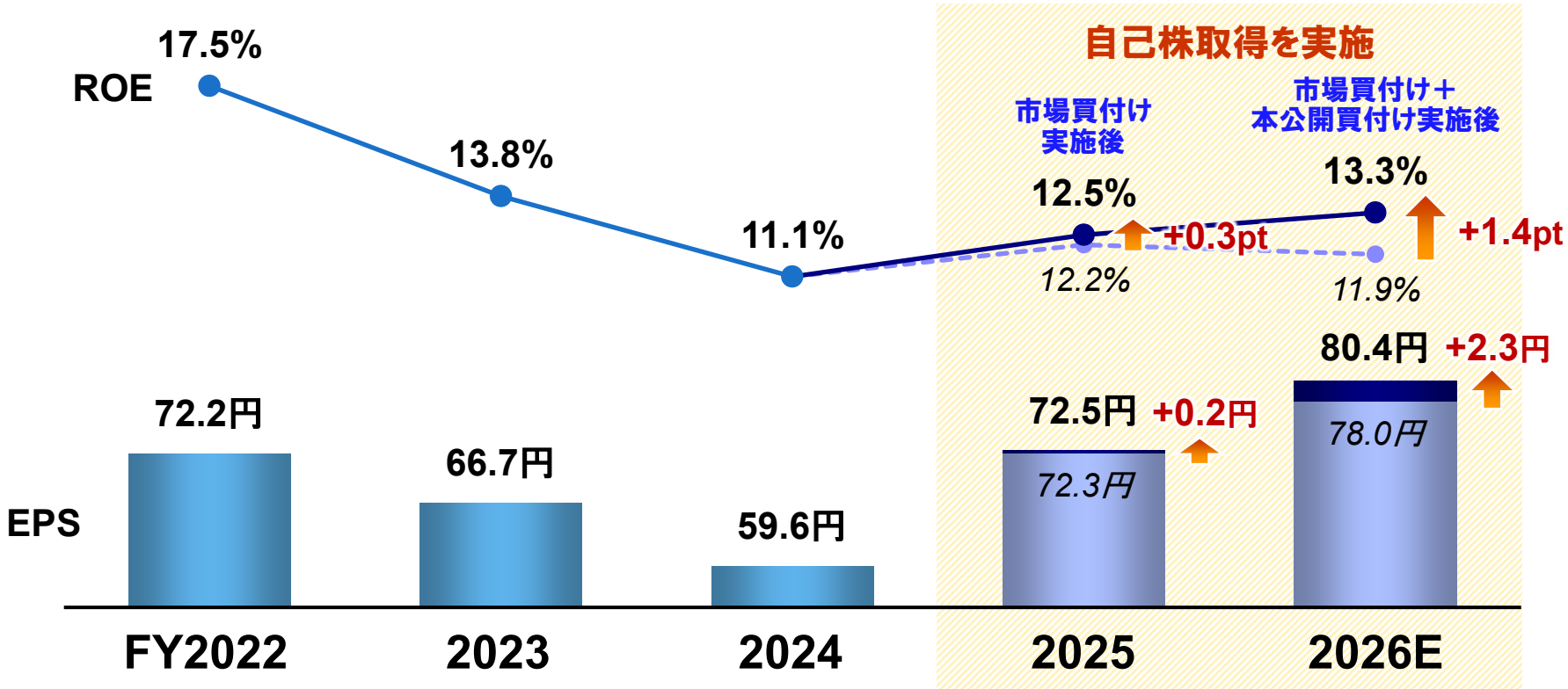
*** 2026年9月30日時点の総株主の議決権の数に対する割合。本公開買付け実施後の比率は、ソニーグループのみが応募し、買付予定数の上限まで取得した場合の想定であり、応募状況により議決権比率は変動する可能性

**** 公開買付期間等は現時点の予定

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.

資本効率に関する現状認識

ROE*とEPS**の推移



☞ コロナ後のROE低下傾向をふまえ、資本効率向上を重要な経営課題と認識。本公開買付けで更なる改善を見込む

* ROE＝親会社の所有者に帰属する当期利益÷親会社の所有者に帰属する持分（期首・期末の平均）

** EPS＝親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益

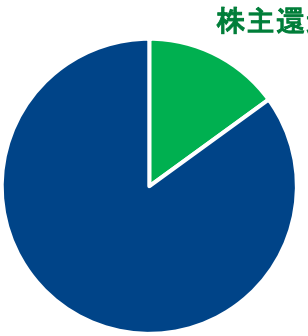
*** FY2025及びFY2026における自己株式取得分をすべて足し戻して算出した当社試算。
FY2026は業績予想を前提とし、本公開買付けで買付予定数の上限を取得する想定で算定

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.

資源配分方針のイメージ

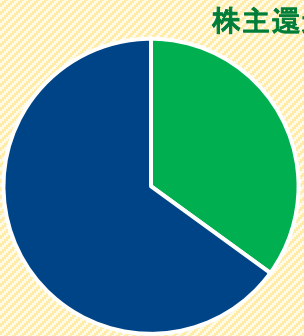
▼ 現在の方針

①成長投資重視



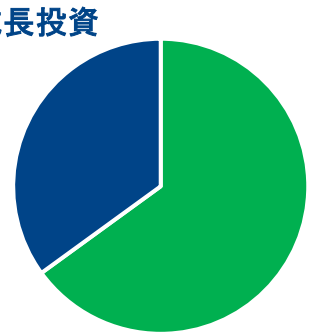
配当を中心に
株主還元を実施

②投資と還元のバランスを追求

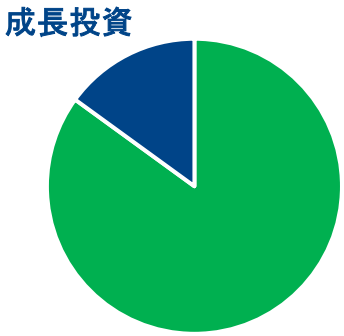


配当に加えて、
機動的な自己株式
取得を行うことで
株主還元を強化

③還元をより重視



④株主還元を優先



☞ **M&Aを含む新規事業投資を最優先とする方針は不変。その上で、投資と還元のバランスを追求しながら、資本効率の向上を目指す**

* 当社の資源配分に係る考え方を模式的に示したもので、特定期間の実際の配分額・配当性向・総還元性向に基づいたものではない。
また、将来の配分比率を約束するものではない

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.

本公開買付けに関するFAQ

Q ROE等の目標は？

現時点で数値目標は定めていませんが、投資と還元のバランスを追求し、ROEの改善を目指します。

Q 今後の株主還元の方針は？

成長投資の機会、株価、資金の状況等を総合的に勘案し、機動的に判断します。

Q M&Aをはじめとする今後の成長投資への影響は？

本公開買付けに要する資金はその全額を自己資金により充当する予定です。投資余力を一定程度確保しており、実施後も事業運営並びに財務の健全性及び安定性は維持できるものと考えています。

Q ソニーグループとはいつから協議していたのか？

当社は、2026年7月下旬以降、株主還元の一層の充実と資本効率向上のため、自己株式の取得枠の拡大について検討を開始しました。その中で、2026年9月30日にソニーグループに保有株式の一部の売却の検討を打診し、協議を開始しております。詳細はプレスリリースをご参照ください。

Q ソニーグループとの今後の関係は？

ソニーグループからは、同社の企業価値向上の観点から適宜判断することになるものの、現時点において具体的な追加売却の計画はない旨の連絡を受けております。また同社は、当社の設立以来、当社の大株主であり、中長期的な視点に立ち、当社普通株式を継続的に保有してきております。本公開買付け後も同社が当社の筆頭株主であることに変わりはなく、また、同社に関して当社の主要株主又はその他の関係会社の異動が生じるわけではないことから、当社及び同社は、今後も良好な関係を維持できるものと判断しております。

Q 取得した株式はどうするのか？

本公開買付けにより取得した自己株式の処分等の方針については、その全てを本公開買付けの終了後に消却する予定です。消却する株式の総数及び消却予定日が決定しましたら、改めて開示いたします。

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.



M3, Inc.

Copyright © 2026 M3, Inc. All rights reserved.